

附高新聞養生徒会報

未曾有の災害東北を襲う



以前の町の姿はどこにもない

3月11日。この日付は日本国民にとって永遠に忘れられない日となったであろう。観測史上最大値のマグニチュード9.0が観測された東北関東大震災が起った日だ。死者は9千人を超し、行方不明者も含めると合計2万1724人超(3月22日時点)という、阪神大震災をも上回る戦後最悪の大災害となつてしまった。今回被災地を苦しめたのは紛れもなく津波であろう。テレビなどでよく観察してみてもほしいのだが、地震後に家屋が倒れている様子はあまり見られないのだ。さすが地震大

国日本、耐震建築が徹底されているものだから、と誇りに思うのも東の間、一瞬にして津波が全てを飲み込んだ。地震発生後わずか9分で沿岸部到達した津波は10mもの防波堤を楽々乗り越え、一面を廃墟へと変えた。人々は津波が町をさらっていくのをただただ見つめるしかなかった。迫りくる大自然の驚異の前では、人間は余りにも無力だと改めて実感させられた。

セ・リーグ理事会に物申す

東北関東大震災の惨状が毎日報道されている。原発はどうなるか分からないし、復興の見通しも全くたっていない。

そんな状況にあつて、セ・リーグ理事会は29日からのリーグ戦開幕を宣言した。はっきりいってありえない決断だと思ふ。東京ドームが計画停

電の対象地域でないからといって、その周りには停電で不便な思いをしている人々がいるというのに、おもしろいものだろうか。あまりにも配慮に欠けている。

から数日後、理事会はやはり開幕は4月12日にする」と発表した。ドタバタである。野球はファンあつてこそ成り立つスポーツだと思ふ。そのファンの気持ちは今回のことで少なからず離れてしまった。理事

校高局編集 & 養生徒会
元附編 & 生
行大聞 & 徒
新金新

生徒会より

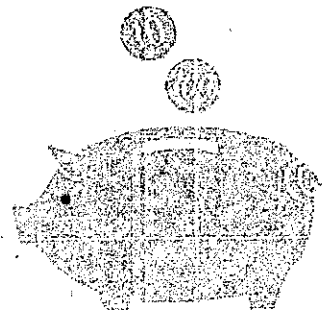
事会にとつて、結果的には明らかに不利益である。どうしてあらかじめそれが予測できなかったのか。完全に一般市民感覚が欠如していると思ふ。

地震が発生してから2週間が過ぎました。少しだけ前が見えてきたかと思えば、また新たな問題が起こる・・・



Hisp Japan

地震復興応援ポスターは即日完売



のは本当に些細なことだと思ひますが、生徒の気持ちが少しでも届いてくれることを願つています。

○募金実施要項○
*期間：春期補講期間(3/30)
*方法：朝礼時にクラスごとに封筒に回収

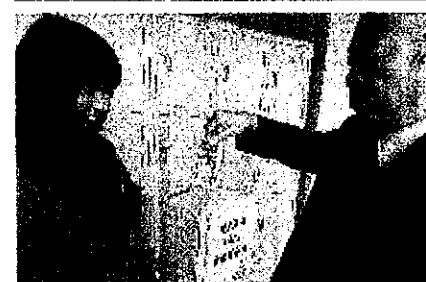
ちなみに：
64回生が応募した原子力の作文に対して、北陸原子力懇談会から学校賞として五万円をいただきました。その五万円を全額、募金として寄付させていただきますことになりました。

また、4/8の入学式でも募金箱を設置する予定です。少しでも多くの生徒の協力が得られることを願っています。

それでも東北からは、前向きに頑張ろう、絶対に立ち直ろう！という強い気持ちが伝わってきています。

そんな中、「私たちも何かを出来ないだろうか」と考える一方で、何も出来ない現状と自分の無力さを歯痒く感じていた友達が、私の周りに多くいます。

そこで、ありきたりなことですが、募金活動を生徒会で行うことにしました。高校生で、この小さな学校で可能な



荒木副校長による5万円の投入